

学校だより (11月アンケート号)

みややま

平成27年2月24日(火)

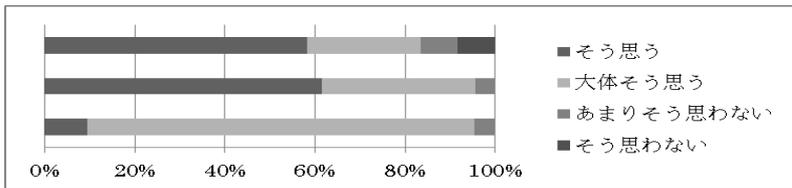
学校評価アンケートについて

11月実施のアンケート集計と分析です。分析をふまえて学校での取組をすすめています。学年末の2月後半に再度アンケートを行い、変容を見取り、来年度の取組にいかしていきます。

お手数ですが、2月度アンケートもご回答をお願いします。

1 学校での様子

児童	学校はたのしいですか。
保護者	子どもは楽しく登校している。
教職員	子どもたちは楽しく登校している。

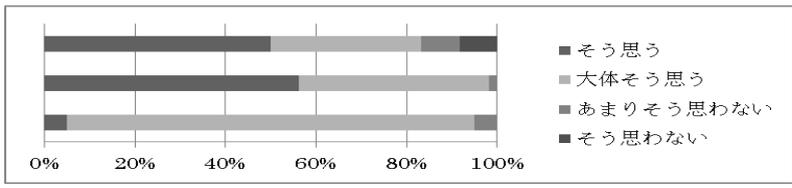


設問1と2は学校での過ごし方についての設問です。「学校はたのしいですか」の設問に対して児童の回答で「そう思わない」、「友達と仲良くしていますか」の設問に対しても児童の回答に「そう思わない」があります。

児童、保護者の方々、教職員が学校は楽しいところになっていると考えている一方で、学校で困っている子どもがいるという事実をしっかり受け止めて取組をすすめていきます。

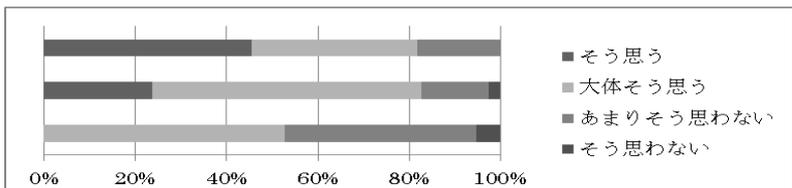
2 友達との関わり

児童	友達と仲良くしていますか。
保護者	子どもは友達と仲良くしている。
教職員	子どもたちは友達と仲良くしている。



3 子どもの学力

児童	授業で学習したことが分かっていますか。
保護者	子どもは学習の内容をよく理解している。
教職員	子どもたちは学習の内容をよく理解している。

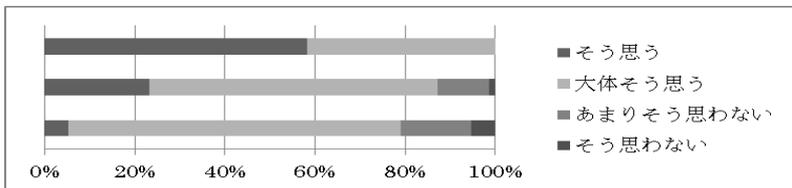


設問3と4は、学校での学習についての設問です。児童と保護者の方々の多くが学校の授業によって学習内容を理解できていると思っている一方で、教職員の回答では、子どもの学力について「よく理解している」と考えておらず、学力と授業において課題があると考えられています。

学力をつけていくことは学校の使命の一つです。さらに検討を続けていきます。

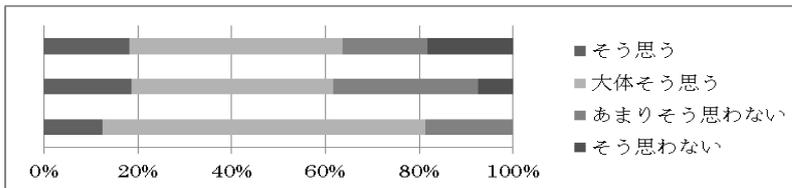
4 学校の授業

児童	学校の授業は わかりやすいですか。
保護者	学校は子どもが学びやすい授業を行っている。
教職員	一人一人が考えたり分かたりする授業を工夫している。



5 読書習慣

児童	本や新聞などをよく読んでいますか。
保護者	家庭で子どもに本や新聞などを読むようにすすめている。
教職員	子どもたちにすすんで読書に取り組むように指導している。

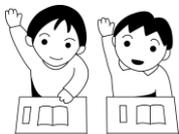
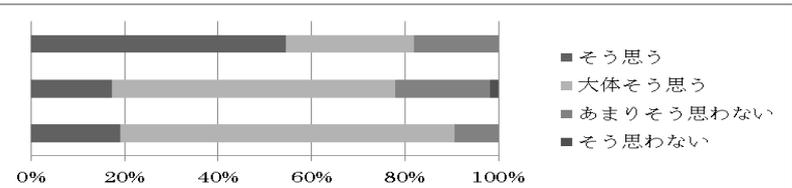


設問5と6は「日常生活における言葉との関わり」についての設問です。読書については図書室の充実を図っており、子どもが本に手を伸ばす図書室運営に取り組んでいます。図書室への来室児童は増えている一方でまだまだ読書に親しめていないと考える児童が多い実態をふまえて更に読書指導をすすめていきます。

ご家庭でも家庭での過ごし方の一つに読書や新聞を読むことを加えてみてください。

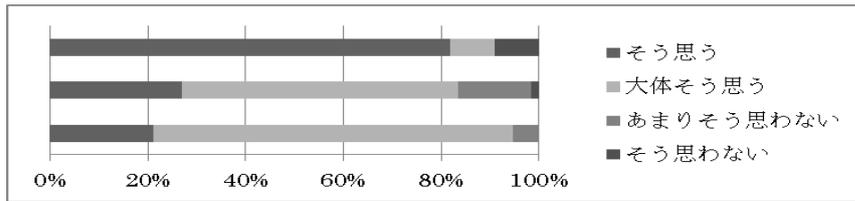
6 聞くこと・話すこと

児童	人の話をしっかり聞いたり、すすんではなしたりしていますか。
保護者	子どもは人の話をしっかり聞いたり、自分の思いや考えを話したりしている。
教職員	子どもたちにしっかりと話したり聞いたりする指導をすすめている。



7 家庭学習

児童	おうちで宿題や自分で決めた学習などに毎日取り組んでいますか。
保護者	家庭で子どもに学習習慣がつくように努めている。
教職員	子どもたちに家庭学習の習慣が定着するように指導している。



設問7, 8, 9は家庭学習を含めた生活習慣についての設問です。

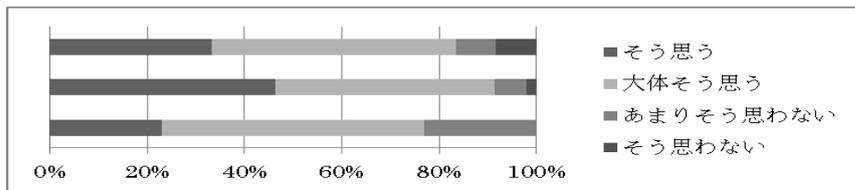
家庭学習について児童は「よくできている」という回答が多く保護者、教職員とそれが少なくなっています。子どもたちはきちんとしていると考えていても保護者の方々や教職員はさらにできるようにしていきたいと考えている様子がうかがえます。

学校としても家庭学習の習慣づけを通して生活を整え、教育目標「自己実現」をめざす子どもを育てていきたいと考えています。家庭学習についての情報提供について検討していきますので、ご協力をお願いします。

集団登校については、安全で時間を意識した登校を促すために積極的に働きかけをすすめています。朝は地域委員さんを中心に登校を見守っていただきありがとうございます。

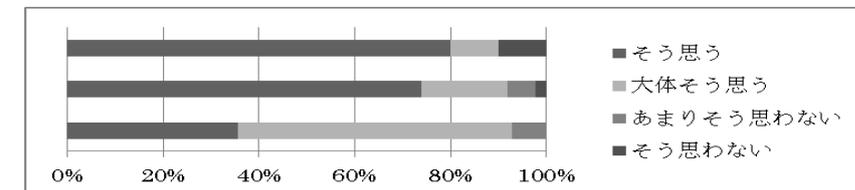
8 生活習慣

児童	早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきなどの規則正しい生活ができていますか。
保護者	家庭で子どもに早寝・早起き・朝ごはん・歯みがきなどの生活習慣がつくように努めている。
教職員	子どもたちに基本的な生活習慣が身に付くように指導している。



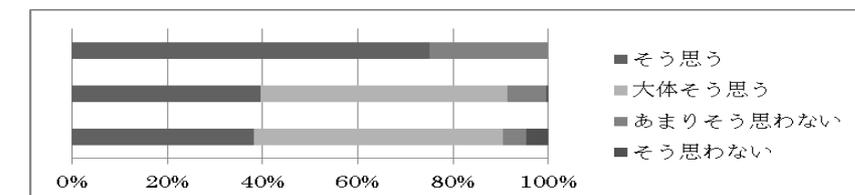
9 生活習慣2

児童	毎朝、集団登校ができていますか。
保護者	家庭で子どもが集団登校するように送り出している。
教職員	子どもたちに毎朝、集団登校するように指導している。



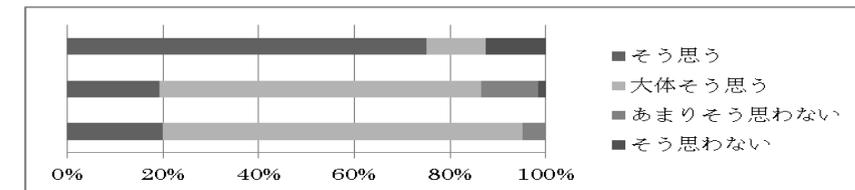
10 あいさつ・言葉づかい

児童	元気にあいさつをしたり、ていねいな言葉で話したりしていますか。
保護者	家庭で元気なあいさつやていねいな言葉づかいをするようにしている。
教職員	子どもたちにあいさつや言葉づかいの指導をしている。



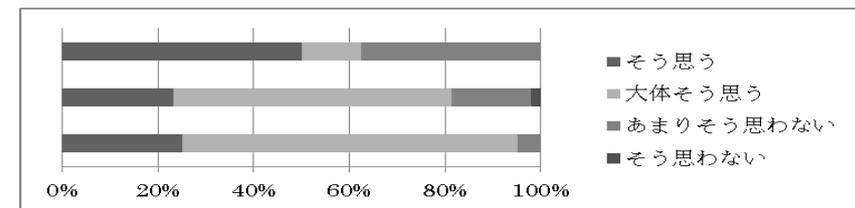
11 学校の取組1

児童	学校の先生や友達に自分を大切にしてくれていますか。
保護者	学校は子ども一人一人を大切にしたい教育活動をすすめている。
教職員	子ども一人一人を理解し、その子に応じた指導をすすめるようにしている。



12 学校の取組2

児童	困ったことがあれば先生に相談していますか。
保護者	学校は子どものことなどを相談しやすくしている。
教職員	子どもや保護者の相談をすすんで聞くようにしている。



設問11, 12は学校と児童、家庭の連携についての設問です。

70%以上の子どもたちが自分を大切にしてくれると考えている反面、そうは思わないという児童もいます。

設問2と関わって友達との関わりをよりよくしていけるような働きかけが必要かと考えます。学校は多くの方が一緒に生活する場所です。そのため、自分の思うようにいかないことも出てくるでしょう。その問題の解決を通して子どもたちを成長させていこうと考えます。困ったことはご相談ください。

【一言から】

ご意見をありがとうございます。「困ったときの学校の対応が十分でない」「教職員の配置や指導の方法について検討してほしい」「宿題の出し方や点検の仕方を考え直してほしい」などの意見がありました。さらに「同じ学年でも指導の仕方に違いがある」ことについての不安もありました。学校でもご意見を真摯に受け止めて、取組を見直していきたいと考えています。

また、学校行事の時期や内容についての意見もありました。限られた時間の中での取組ですので、十分にご意見を反映できないかもしれませんが、検討課題として受け止めていきます。

最後に学校に対してはげましのご意見も多々いただきました。ありがとうございます。保護者の方々にもお手間と時間をいただいたアンケートですので内容をしっかりといかしていきます。

